
第 435 回松本歯科大学大学院セミナー

日 時: 2025 年 7 月 24 日(木) 17 時 30 分~19 時 00 分

場 所: 創立 30 年記念棟 大会議室 常念岳

演 者: 谷本 幸太郎 氏

広島大学大学院 医系科学研究科 歯科矯正学 教授

顎関節症と矯正歯科治療

—研究と臨床のパラダイム—

近頃では、chat GPT などの生成系 AI が、人の書いた文章や絵、写真など本物とまったく見分けがつかないものを生み出せるようになり、世間を賑わしています。革新的技術への興味が尽きない一方、賢すぎる AI に対する懸念の声も聞かれる中、歯科医療はいったいどのように変わっていくのか、不安と期待が入り混じっている状態ではないでしょうか。また、少子高齢化によって医療サービスの担い手の深刻な不足が指摘され、現実の地域医療ではテクノロジーの恩恵と同様、人の手による医療の維持が必要とされているように思われます。今回は、近年の歯科医学分野の研究が日々の診療とどのように交差するのか、矯正歯科医の視点からこれからできそうなこと、まだ多くの検証が必要なことなどについて、顎関節症を中心にして取り上げさせていただきます。できるだけ固すぎないお話をさせていただくつもりです。この度、皆様に直接お話できる機会をいただいたことに感謝申し上げます。

Matsumoto Dental University
Graduate School of Oral Medicine

1780 Gobara, Hirooka, Shiojiri,
Nagano 399-0781, Japan

【略 歴】

平成 4 年	広島大学歯学部卒業
平成 4 年	医療法人社団歯友会赤羽歯科 勤務医
平成 11 年	広島大学歯学部 助手
平成 17 年	University of California, San Francisco, Visiting Assistant Professor
平成 19 年	広島大学病院 講師
平成 25 年	広島大学大学院医系科学研究科歯科矯正学 教授
平成 28 年	広島大学歯学部副学部長
平成 28 年	広島大学病院唇顎口蓋裂総合成育医療センター長
平成 28 年	広島大学病院特殊歯科総合治療部長
令和 2 年	広島大学歯学部長
令和 6 年	広島大学歯病院主席副病院長

現在に至る

担当:硬組織疾患制御再建学講座 影山 徹 教授